

令和3年度蓮田市地域福祉計画策定委員会委員委嘱式及び

令和3年度第1回蓮田市地域福祉計画策定委員会

議 事 要 旨

1 開催日時

令和3年7月27日(火) 午前9時30分～

2 開催場所

市役所304、305会議室

3 出席者(委員10名)

(委員)

鈴木貴美子委員、藤原宏子委員、中野渡きよ委員、三島裕美委員、磯博委員、小林潤委員、
中村浩委員、中村麻美委員、佐藤晶喜委員、木島典子委員、

4 次第

1 開会

2 委嘱書交付

3 市長あいさつ

4 自己紹介

5 地域福祉計画策定委員会について(役割・任期等)

6 委員長及び副委員長の選任について

7 議事

(1) 第2期地域福祉計画の進行管理(令和2年度)について

(2) 第3期地域計画策定について

(3) その他

8 閉会

1 開会

只今より「令和3年度蓮田市地域福祉計画策定委員会委嘱式及び令和3年度第1回蓮田市地域福祉計画策定委員会」を開会いたします。

私は司会進行を務めさせていただきます、福祉課長の初野と申します。どうぞよろしく願いいたします。

本来であれば本会議は委員長が招集する会議でございますが、第1回目の会議ということもあり委員長が決まっておられませんでしたので、今回は市長名で通知文を出させていただきますことをご了承ください。

蓮田市地域福祉計画策定委員会条例第6条第2項では、委員会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないと規定されています。本日は全員の方がご出席ですので会議が成立することをご報告いたします。

2 委嘱書交付

それでは次第2の委嘱書交付にうつります。

委員の皆様にも市長より委嘱書を交付させていただきます。鈴木委員から名簿順にお呼びしますのでその場でご起立願います。

——委嘱書交付——

ありがとうございます。2年間の委嘱期間、どうぞよろしく願いいたします。以上で委嘱式を終了します。続きまして次第3の市長挨拶にうつります。市長よりご挨拶をいただきます。

3 あいさつ

皆様おはようございます。只今、蓮田市地域福祉計画策定委員会委員のご委嘱をさせていただきました。今回は任期満了につき交代の時期ということで、このようなかたちでご委嘱申し上げました。これから事務局からのご説明あるいは皆様方での意見交換を踏まえ、蓮田市の地域福祉計画策定でお世話になります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今日は、現在進めております第2期の地域福祉計画の昨年度の状況等々のご説明を申し上げ、その後続きます第3期の地域福祉計画策定に向けて皆様方のお力添えを賜りたいと思います。福祉政策推進上きわめて基本となる大事な計画でございます。どうぞ活発なご意見をいただき素晴らしい次期の地域福祉計画が出来ますことも併せてお願い申し上げます。

大事な会議で若干申し上げます。現在話題になっております新型コロナウイルスワクチン接種の状況ですが、蓮田市も当初は色々お叱りを受けた中でスタートしましたが、ここにお蔭様で75歳以上の1万1千人の方の2回目接種率が9割近くとなりました。74歳から65歳までの方が9千人いらっしゃいますが、この方々のワクチン接種もご希望の方に対して対応できるかたちとなりました。現在、64歳から50歳の方にクーポン券を送付申し上げ、その方々のワクチン接種が進んでいるところでございます。そのあと、49歳から12歳の誕生日がきた方も含め13歳の方にクーポン券を差し上げていますが、ご存じの通りファイザー社のワクチンそのものが不足しており末端行政としては苦慮しているところであります。今朝もNHKニュースを見ておりましたら、ワクチンの供給計画で絞られて吸い上げられた部分が再び元に戻してもらえるという状況になりました。クーポン券は全員の方に配布しておりますので、ご希望の方は接種できるような体制作りに取り組んでまいりたいと思います。報道によりますと、新型コロナウイルスの昨日の東京都の感染状況は95%以上が20歳から50歳であるとのことで、つまりまだワクチンが届

いていない方が陽性患者全体の95%を占めている状況です。我々末端行政としては、そこに何とか集中してワクチンが届くように取り組んでいきたいと思っていますので宜しくお願いします。

蓮田市ではご存じのように、集団接種と各市内の医療機関23機関が合同で連携を深めて一生懸命対応しています。体制は備わっていますが肝心のワクチンが不足しているという状況です。皆様にはご心配をおかけしておりますが、現在の状況は以上ようになっておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

本題に戻りますが、蓮田市地域福祉計画はとても大事な計画ですので宜しくご指導賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

4 自己紹介

【事務局】

それでは続きまして次第4の自己紹介でございます。名簿の順番に自己紹介をお願いいたします。鈴木委員からお願いいたします。

——委員自己紹介——

【事務局】

ありがとうございました。続きまして事務局の紹介をさせていただきます。

——事務局自己紹介——

【事務局】

ここで資料の確認をさせていただきます。

——資料確認——

5 地域福祉計画策定委員会について(役割・任期等)

【事務局】

それでは続きまして、次第5「地域福祉計画策定委員会について(役割・任期等)」にうつらせていただきます。こちらの蓮田市地域福祉計画策定委員会につきましては、本日お配りしました地域福祉計画策定委員会条例に基づき設置された市の附属機関となっております。委員は本日全員の方がご出席ですが、10名以内で組織されることになっておりまして皆様全員で10名となっております。皆様の任期につきましては委嘱書に記載の通り、令和3年7月24日から令和5年7月23日までの2年間でございます。また本日はお配りしておりませんが、蓮田市附属機関等の会議の公開に関する要綱というものがございまして、そちらに基づきこの委員会は原則公開となります。そのため傍聴人の方がいらっしゃる場合がございます。また、委員会の議事録の概要についてホームページで公開することにもなっておりますのでご了承ください。

継続して委員を委嘱させていただきました方には繰り返しの説明となってしまいますが、新しい委員の方がいらっしゃいますので地域福祉についてのご説明も簡単にさせていただきますと存じます。

——資料に基づいて説明——

6 委員長及び副委員長の選任について

【事務局】

続きまして、次第6の委員長及び副委員長の選任にうつらせていただきます。委嘱後初めての会議という事で委員長・副委員長が選任されておりませんので、委員長・副委員長が選任されるまで事務局で進めさせていただきたいと存じます。

委員長・副委員長につきましては地域福祉計画策定委員会条例第5条第2項に、委員の互選によりこれを決めると規定されております。皆様の中からご推薦または立候補で決めるということになります。始めに委員長を選任したいと思います。どなたか立候補される方、またはご推薦される方はいらっしゃいますでしょうか。

(立候補なし)

【委員】

中村浩委員を推薦したいと思います。

【事務局】

中野渡委員から中村委員を推薦する声がございました。中村委員に委員長をお願いするということによろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは中村委員に委員長をお願いしたいと思います。宜しくお願いいたします。
続きまして、副委員長に立候補または推薦される方はいらっしゃいますでしょうか。

(立候補なし)

【委員】

いらっしゃらないようでしたら、社会福祉協議会の佐藤委員をお願いしてはいかがでしょうか。

【事務局】

ただ今副委員長に佐藤委員を推薦するという発言が委員長よりございましたがいかがでしょうか。

(拍手)

それでは佐藤委員お願いできますでしょうか。宜しくお願いいたします。
中野市長につきましては、次の公務がございますのでここで退席をさせていただきます。

【中野市長】

大役で大事なお仕事になりますがどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

【事務局】

委員長・副委員長が決まりましたので、お二方には前の席へ移動していただきたいと存じます。

(移動)

それでは委員長・副委員長が決まり初めての会議となります。代表して中村委員長にご挨拶を頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】

皆様おはようございます。ボランティア団体のマロニエ会から選出され参加させていただいております。委員長にご推薦いただきましたが、私自身この会に長く携わっております。当初からマロニエ会会長をしているところに参加させていただいて、現在2期目の5年間の計画ですが、この策定諮問もさせていただいています。そのようなことからご推薦いただいたのかと思います。この委員会は令和4年度までの5年間で令和5年の3月までとなります。つまり令和5年4月からの新しい第3期の策定原稿が来年の今頃には6～7割できていないといけませんので皆様のご意見やご活動をお願いしたいと思います。私も皆様のご協力を得て精一杯やりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【事務局】

ありがとうございました。それでは続きまして、次第7の議事にうつらせていただきます。

蓮田市地域福祉計画策定委員会条例第6条第1項に、委員会の会議は委員長が招集しその議長となると規定されています。ここからの議事進行は中村委員長にお願いしたいと存じます。宜しくお願いいたします。尚、本日は本委員会を傍聴したいという方はいらっしゃいません。

7 議事

(1)第2期地域福祉計画の進行管理(令和2年度)について

【委員長】

それでは議事に入りたいと思います。議事(1)「第2期地域福祉計画の進行管理(令和2年度)について」ということで、昨年4月から今年3月までが3年目になります。管理を事務局から説明させていただきます。宜しくお願いいたします。

【事務局】

——資料に基づいて説明——

【委員長】

ありがとうございました。若干申し上げますと、この計画は3つの基本目標に対して83の事業があり、ピックアップしていただいて評価の様子を説明していただきました。皆様にお配りした福祉計画にありますように、地域福祉のイメージとしては「自助・共助・公助」というものがあります。自分たちで頑張っているという自助、お互いに助け合っているという共助があります。本計画は、基本的にこの3つ全てを指しているのではなく公助の部分にあたります。公助といっても共助や自助をやっていくための施策であると捉えていただけたらと思います。それからこの評価は昨年4月から今年3月までの評価で第3回目です。2回目からはコロナ禍の関係で人との接触が制限されていますので活動もし難くなっているのではないかと考えます。評価そのものは、ここには概ね順調・順調などがありますが、足りない部分はこれから頑張りたいと思います。説明についてご質問、ご意見はございますか。

【副委員長】

確認の意味も含めてお話をさせていただきます。1ページ「福祉意識の醸成」について、新型コロナウイルス感染症により公民館の企画が全て中止になったり駅頭キャンペーンを行わなかったという説明から、自己評価「D」の「取り組んでいない」ということになるかと思うのですが、その次にある「福祉教育の推進」というところでは5ページ目にも同じような内容がでています。こちらについては概ね順調とあります。例年と同じような事業実施が出来たものですから、取り組んでいないとなってしまうと、ここに書いてある福祉教育の推進や福祉祭りはやらなかったですが、自己評価「C」でもよいのではないかと思います。まとめていただいた事務局の方では得心した自己評価になっていると思いますが、福祉意識の醸成というところに取り組んでいないということになるよりは少しでも取り組んでいれば、順調ではない・遅れているという評価の方が適切ではないかと思います。また、進捗状況の一覧表を見た範囲でも自己評価「D」が1ページ目のこちらだけになっているので、ここはご検討いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。今のご意見を受けて事務局の方は何かございますか。

【事務局】

ご意見いただきました推進というところに関して、社会福祉協議会さんの方でも5ページのほうが適切だと今ご了解いただきましたので、自己評価の方は「C」でまいります。

【委員長】

この計画に取り組んでいращやるのは市の17課です。社会福祉協議会・消防署など、要するに公助に携わる機関でございます。昨年は2年目の評価は会議が開けなかったのですが、1年目より2年目、2年目より3年目のほうが若干「A」の数が少なく「C」「D」がついていますが、怠慢な行いをしているわけではないということは委員長として申し上げます。コロナ禍で会って会合ができなかったということかと思いますがいかがでしょうか。

【事務局】

その通りでございます。各課、準備はしていたけれど出来なかったというところはあるかと思います。特に社会福祉協議会などはそういったことが多かったのではないかと考えています。最初から中止と決めて準備もしなかったところもありますが、準備はしていたけれど最後の最後に中止としたところもあります。その準備をした期間というものは、少しでも進めたというような意味にもつながるのかと考えますので、特に1ページのところにつきましては、実際に事業はできなかったのですが取り組んでいないということではないということで「C」評価とさせていただきます。他の事業につきましても、委員長のおっしゃる状況であったと事務局の方も承知しております。

【委員長】

他にご意見ありませんか。

【委員】

取り組んでいないという文言自体が強すぎるような気がします。取り組んでいないわけではありません。準備などは行っていますが開催することができなかったとのことです。「取り組んでいない」の後にカッコ書き等で「準備中」など文言を付け加えらるともう少し柔らかい表現になるのではないのでしょうか。取り組んでいないというところまで無視しているようなイメージが湧いてしまいますが、そのようなことはないと思います。準備はしていましたが取り組めなかったということなので、進捗状況「D」になると何故取り組んで

いないのかということになります。

【委員長】

取り組んでいないと取り組めなかったとは違いますからね。

【委員】

そうですね。準備段階まではもっていったけれどやむを得ずできなかったということになるでしょうから、一概に「取り組んでいない」という文言よりいい文言がないのかと感じました。ただ、先ほど初野さんが言われたように評価は「C」でよいと思います。

【委員長】

マロニエ会のボランティアの定例会が毎月第4月曜日に行われていて3カ月程度先までの計画を立てるのですが、多い時で1カ月に約20回程度、乳幼児から小学生・高齢者・車椅子の方などに向けてのボランティア活動を行っていましたが、ここ2年は月4件程度の活動になっています。こういう状況なので接触はお断りしますとあちらからおっしゃってくるなど、活動したくても出来ないというのが現状です。この計画の中でもお話がありましたが、やらないのではなくて出来ないということもお考えいただきたいと思います。

その他になにかございませんか。ないようでしたら次に進めさせていただきます。

(2) 第3期地域福祉計画策定について

【委員長】

それでは議題(2)「第3期地域計画策定について」にうつります。事務局の方からご説明させていただきます。

【事務局】

今後の流れ等につきましては、コンサルのジャパンインターナショナル総合研究所の方から説明をさせていただきます。追加の資料をお配りしておりますのでご確認ください。

【JP】

——資料に基づいて説明——

【委員長】

事務局の方はよろしいでしょうか。市長への諮問はいつごろになりますか。

【事務局】

諮問につきましては、通常ですとパブリックコメントの前には諮問をすることになりますので委員会の開催時期にもよります。

【委員長】

11月ですか。

【事務局】

はい。令和4年度の秋頃のスケジュールになるかと思います。

【委員長】

印刷に入る前ですね。

【事務局】

はい、その通りです。策定委員会の方の視点からいうと素案が固まってきた頃ということになるのですが、市長の方からいいますとパブリックコメントの前くらいになるかと思います。そのあたりは、また詰めてご審議いただきたいと思います。

【委員長】

この委員会は8月に1回、2月または3月に1回、令和4年5月ごろに1回、10月または11月に1回から2回行わなければならないということになります。最終令和5に年パブリックコメントの報告が1回あるということですか。

【事務局】

そうです。令和4年度は多ければ4～5回程度開催となります。

【委員長】

集まることが出来るといいですね。

【事務局】

はい。そのあたりは進捗状況に合わせてやっていきたいと思います。今年度については、あと2回は予定しておいていただき全部で3回開催したいと事務局としては考えております。

【委員長】

こちらは日程の詳しい説明ですか。

【事務局】

その通りです。

【委員長】

内容が書いてあるのですね。どちらかといえば事務局の作業内容ということですね。

【事務局】

はい。このように進められたら、というものになります。

【委員長】

現在第3期の計画として、実際にはこの7月くらいからジャパン総研のご協力をいただきながらアンケート調査など様々な調査や分析などを始めまして、基本構想は来年の4月頃から作成にあたります。その骨子原案等については、来年5月から10月くらいに複数回をかさねてご意見を皆様からお伺いするかたちになるかと思っています。

その間、この4月から来年の3月までがこの計画の第4期、来年の4月から再来年の3月までが第5期となります。その進捗状況の管理もジャパン総研さんにしていただくということになるかと思っています。

その他に何かございますか。

(3)その他

特になし

【委員長】

本日は第2期蓮田市地域福祉計画についての令和2年度3年目の進行管理を行いました。また、第3期の計画についてのスケジュールについての概要も事務局の方からご説明いただきました。以上で今回の議事は終わりになります。何かご意見ございますか。無ければ事務局に進行をお返しいたします。

【事務局】

ありがとうございました。本日もご説明させていただきました進行管理及び今後の話につきまして何かご質疑ご意見等ございましたら、市役所の福祉課になりますが事務局の方までご連絡を頂戴できれば幸いです。

8 閉会

【事務局】

本日の次第につきましては全ての内容を終えることができましたので終了とさせていただきたいと思っております。中村委員長には議事進行いただきありがとうございました。

以上をもちまして「令和3年度蓮田市地域福祉計画策定委員会委員委嘱式及び令和3年度第1回蓮田市地域福祉計画策定委員会」を閉会させていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。次回の会議につきましては8月末頃を予定しております。場合によっては最終日の31日になることもございます。また追ってご連絡差し上げたいと存じます。会議室の調整等の関係で決定が難しいところありますが、8月31日が第一候補となっています。

【委員長】

火曜日が都合いいのでしょうか。

【事務局】

いえ。特に考えてはいませんでしたが皆様の中で希望の曜日がございましたらおっしゃっていただきたいと思っております。次回は8月31日の午前中を予定しておりますが急遽変更する可能性もございます。早めにご連絡を差し上げたいと思っております。

以上